

地域・産業界と協働した  
キャリア教育・職業教育に関する実態調査  
結果分析レポート(全文)

2015年12月  
一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会



## － も く じ －

(1) 調査概要	・・・3
(2) 集計結果	
－担当部署に関する質問項目	・・・3
●地域と協働したキャリア教育・職業教育の推進にあたり、どのような部署が参画していますか？	
●地域と協働したキャリア教育・職業教育の推進にあたり、主に推進を担っているのはどの部署ですか？	
－キャリア教育・職業教育の現状に関する質問項目	・・・6
●キャリア教育・職業教育に関する施策を通して「実現したいこと」とはどのようなことですか？	
●地域と協働したキャリア教育・職業教育の推進のために、どのようなことに取り組みられていますか？	
－協働する学校外の機関・団体に関する質問項目	・・・9
●キャリア教育・職業教育の推進にあたり、現在協働している学校外の機関・団体はどのようなところですか？	
●キャリア教育・職業教育の推進にあたり、今後最も強化したいと思う学校外の機関・団体はどのようなところですか？	
－地域と協働によるキャリア教育・職業教育の推進に関する質問項目	・・・11
●地域キャリア教育支援協議会または推進会議など、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体の設置を検討していますか？	
●地域キャリア教育支援協議会または推進会議などの設置にあたって、課題と感じていることはどのようなことですか？	
●地域・産業界とのネットワークづくり・協力関係づくりにおいて、課題と感じていることはどのようなことですか？	
●キャリア教育の推進にあたり、とくに地域・産業界にもっと協力してほしいと思うことはどのようなことですか？	
－キャリア教育コーディネーターの認知に関する質問項目	・・・16
●「キャリア教育コーディネーター」についてご存知でしたか？	
(3) クロス集計	・・・17
「推進会議等の設置状況」×「地域・産業界へのニーズ」	
(4) 調査紙	・・・20

## (1) 調査概要

- 調査目的: 地域や産業界と連携してキャリア教育を進めるにあたっての課題をあきらかにし、地域・産業界へ参画を呼びかけるきっかけとすること
- 調査対象: 都道府県・政令指定都市の教育・雇用政策関連部署  
および市立高校を有する市の教育部門 合計237箇所
- 実施期間: 2015年7月21日(火)～8月20日(木)
- 回答数:

区分	回答数(回収率)
都道府県	51件(35.2%) * 27都道府県(57.4%)
政令指定都市	15件(36.6%) * 10市(50.0%)
市立高校を有する市	16件(27.1%)
合計	82件(34.5%)

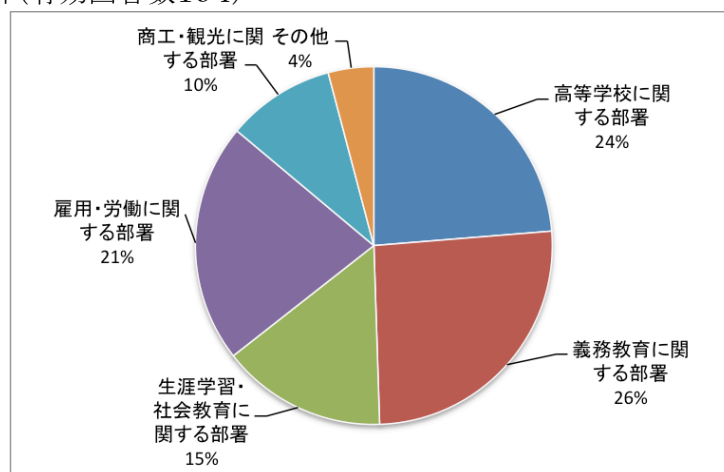
## (2) 集計結果

各質問項目に関する回答の集計結果および考察は以下の通り。

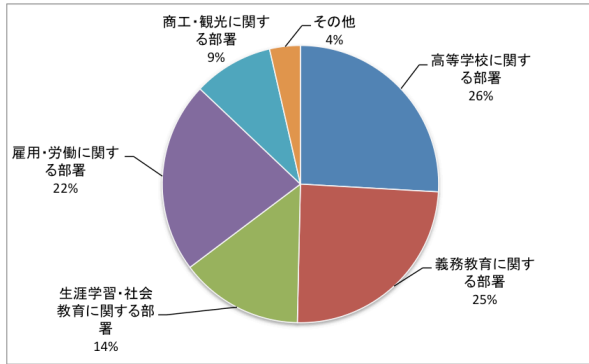
### 担当部署に関する質問項目

- 地域と協働したキャリア教育・職業教育の推進にあたり、どのような部署が参画していますか。  
(質問番号(2)-1/複数回答あり)

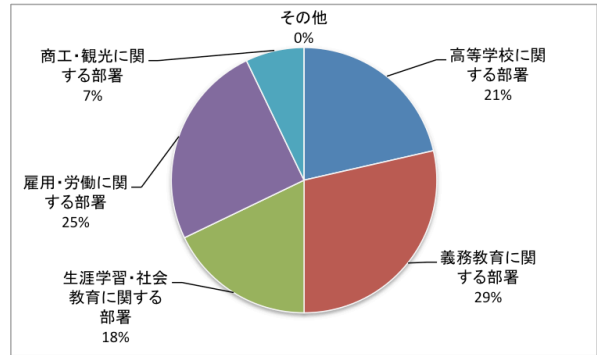
□回答全体集計(有効回答数194)



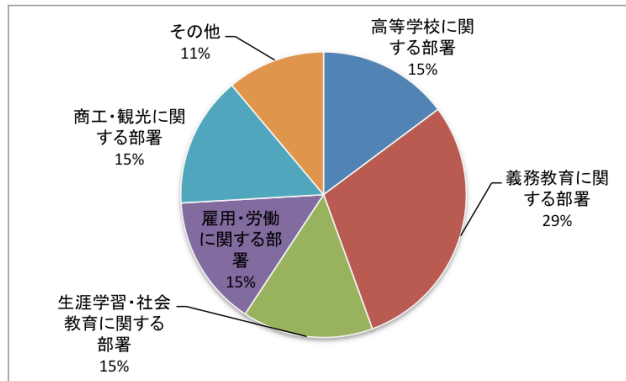
□都道府県(有効回答数139)



□政令指定都市(有効回答数28)

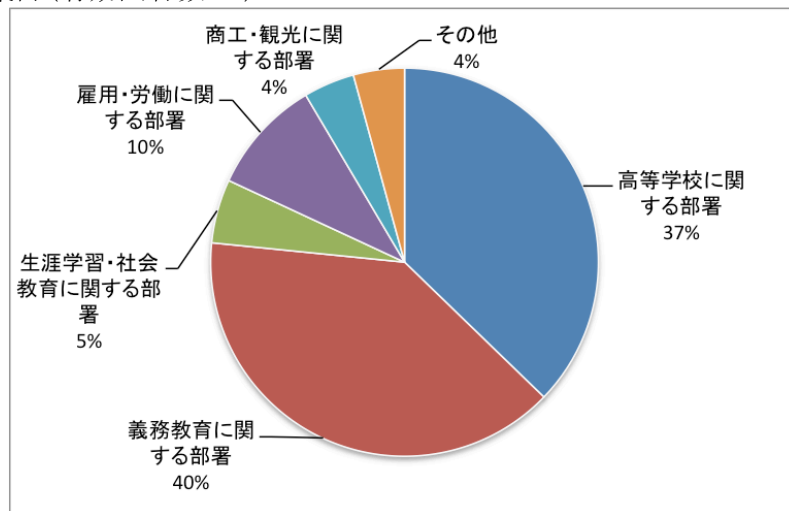


□市立高校を有する市(有効回答数27)

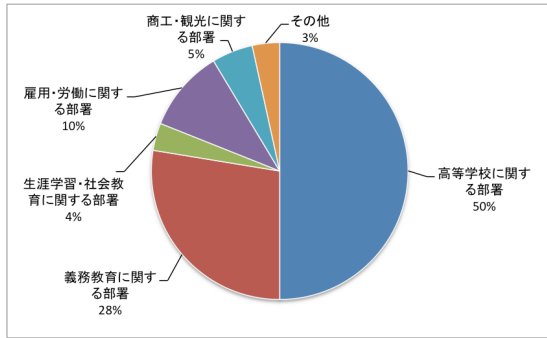


- 地域と協働したキャリア教育・職業教育の推進にあたり、主に推進を担っているのはどの部署ですか？(質問番号(2)-2/複数回答あり)

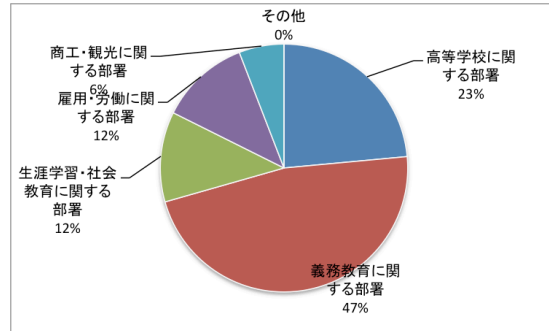
□回答全体集計(有効回答数94)



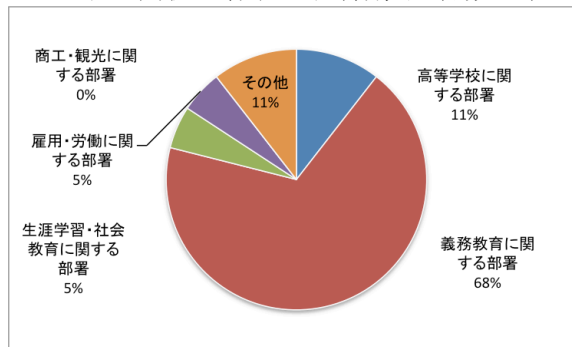
□都道府県(有効回答数58)



□政令指定都市(有効回答数17)



□市立高校を有する市(有効回答数19)



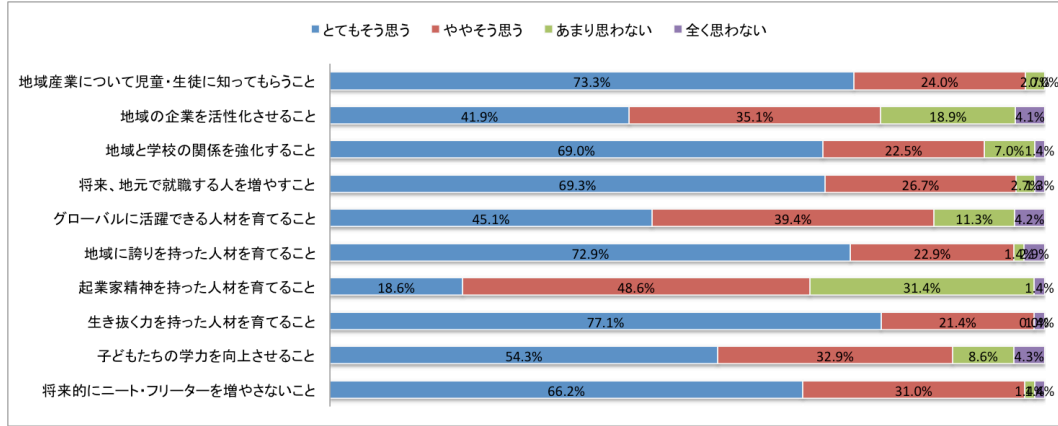
【考察】

○義務教育に関する部署・高等学校に関する部署を中心としながら、生涯学習・社会教育、雇用・労働、商工・観光など、多様な部署がキャリア教育の推進に参画していることがわかる。(都道府県であれば高等学校に関する部署、政令指定都市及び市の場合は義務教育に関する部署がメインとなっている)。

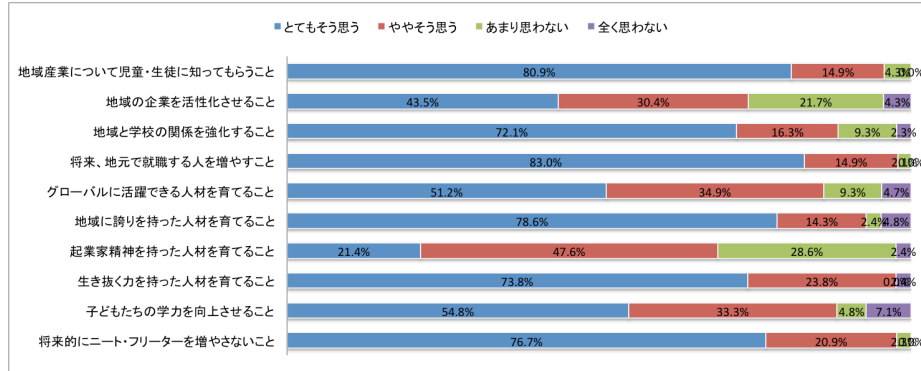
## キャリア教育・職業教育の現状に関する質問項目

- キャリア教育・職業教育に関する施策を通して「実現したいこと」とはどのようなことですか。(質問番号(3))

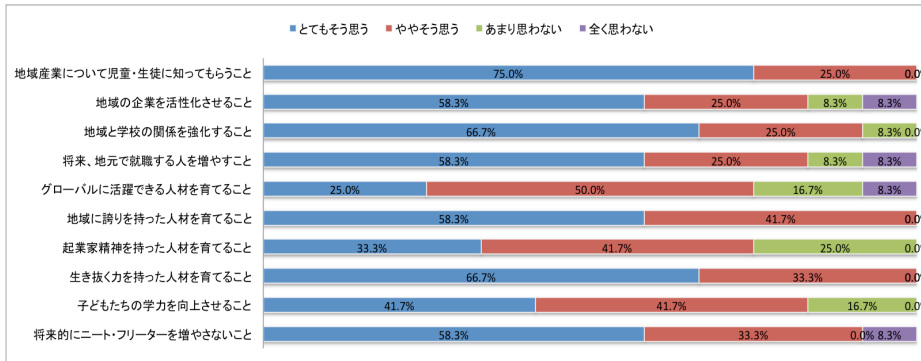
□回答全体集計(有効回答数70)



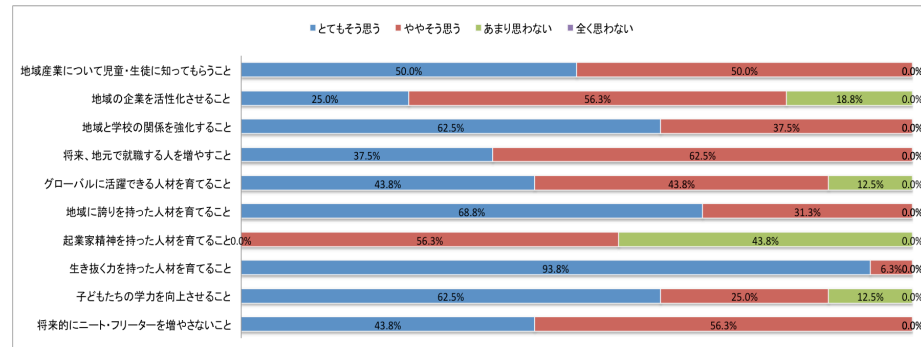
□都道府県(有効回答数42)



□政令指定都市(有効回答数12)

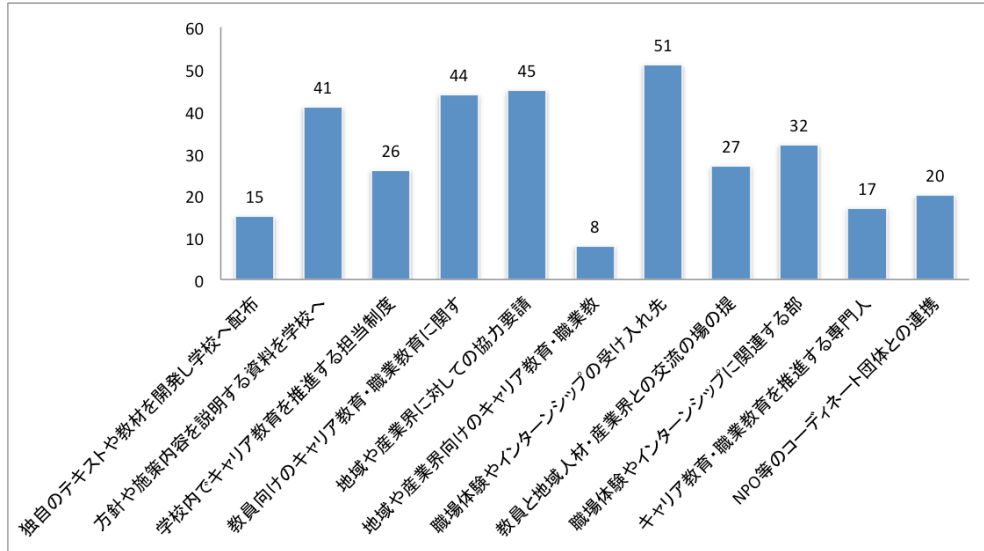


□市立高校を有する市(有効回答数16)

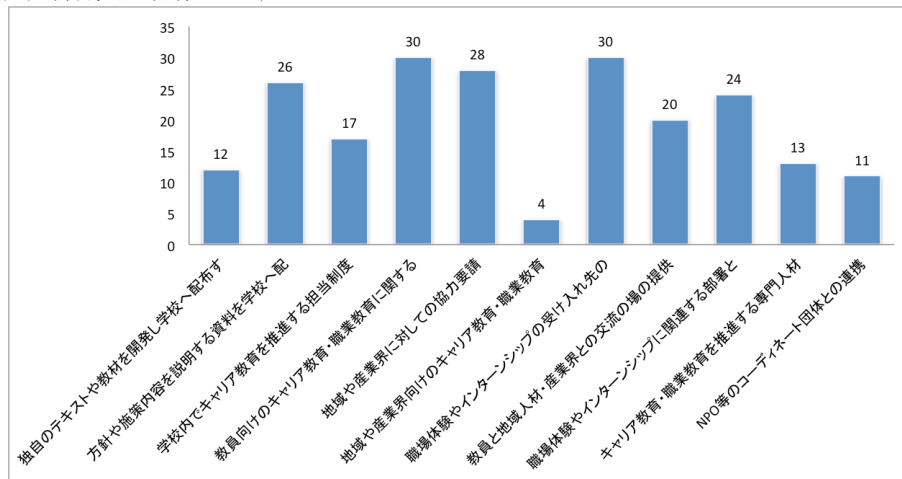


- 地域と協働したキャリア教育・職業教育推進のために、どのようなことに取り組まれていますか？(質問番号(4)／複数回答あり)

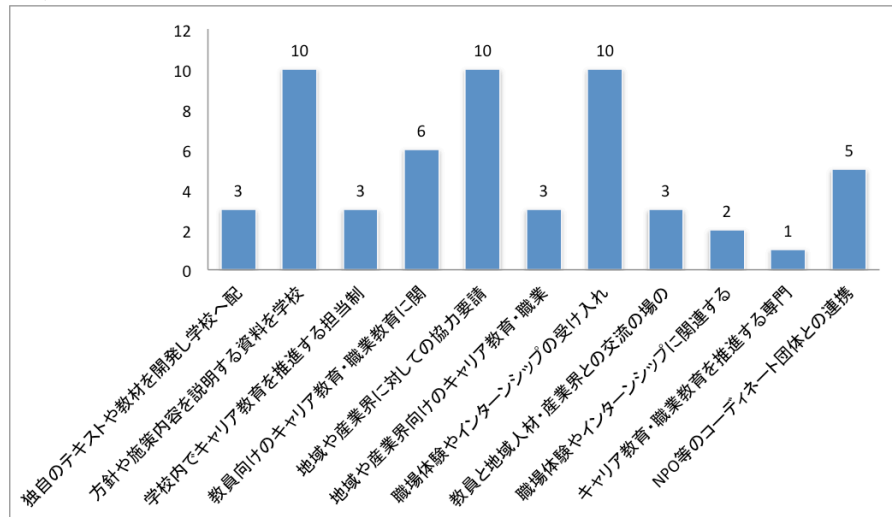
□回答全体集計(有効回答数326)



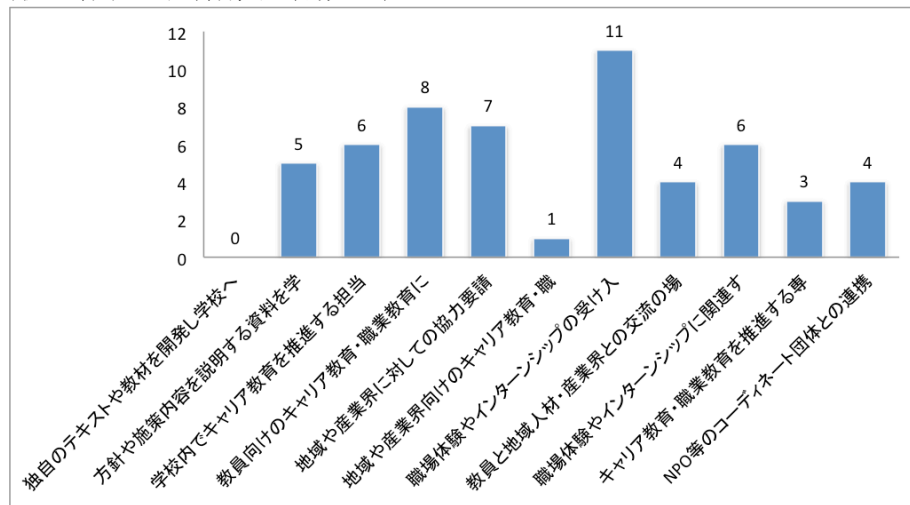
□都道府県(有効回答数215)



□政令指定都市(有効回答数56)



□市立高校を有する市(有効回答数55)



**【考察】**

○キャリア教育・職業教育の「ねらい」としてより多く回答されたものは以下の3つに分類できる。

- ・「生き抜く力を持った人材を育てる」といったキャリア教育の根幹に関するもの
- ・「将来的にニートフリーターを増やさない」といった社会的課題に関するもの
- ・「地域産業について知ってもらう」「地元で就職する人を増やす」など地域人材の養成に関するもの

キャリア教育・職業教育を通して、将来的な地域の活性化が視野に入りつつあることがわかる。

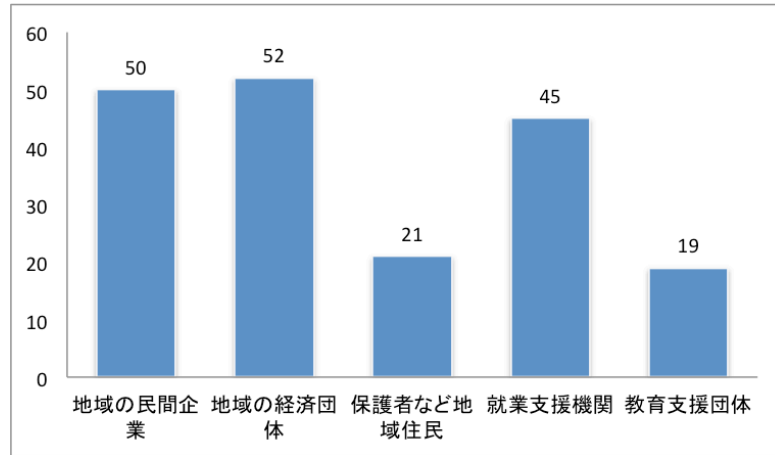
○現状の取り組み内容においても、学校・教員に対しての施策だけでなく、「職場体験先の確保」「地域や産業界に対しての協力要請」といった、地域・産業界との関係構築が重点施策のひとつになっていることがわかる。



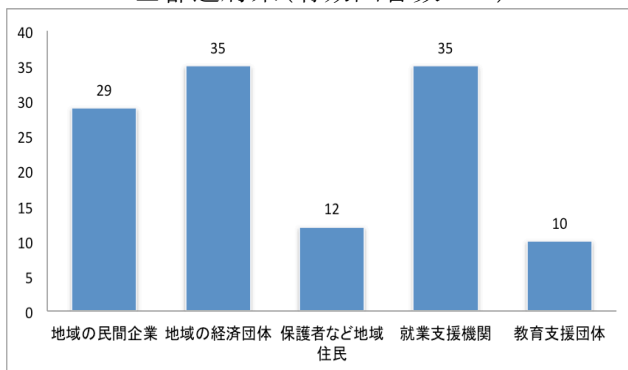
## 協働する学校外の機関・団体に関する質問項目

- キャリア教育・職業教育の推進にあたり、現在協働している学校外の機関・団体はどのようなところですか？(質問番号(5)-1/複数回答あり)

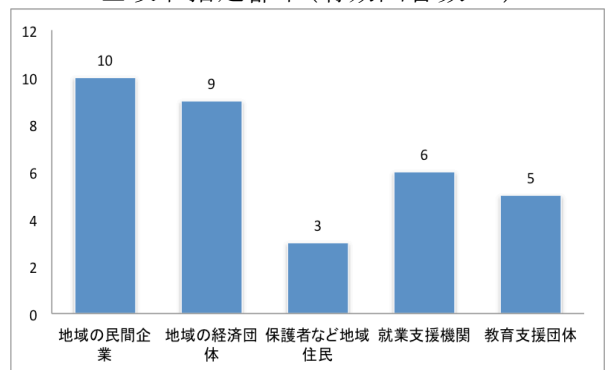
□回答全体集計(有効回答数187)



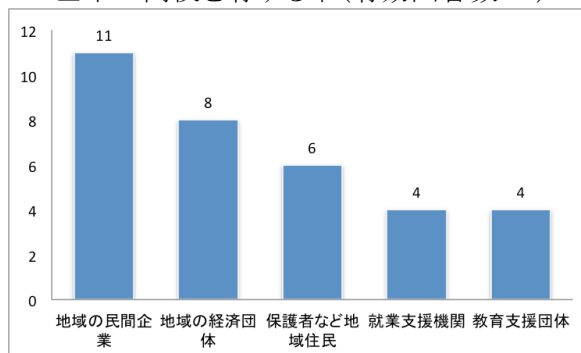
□都道府県(有効回答数121)



□政令指定都市(有効回答数33)

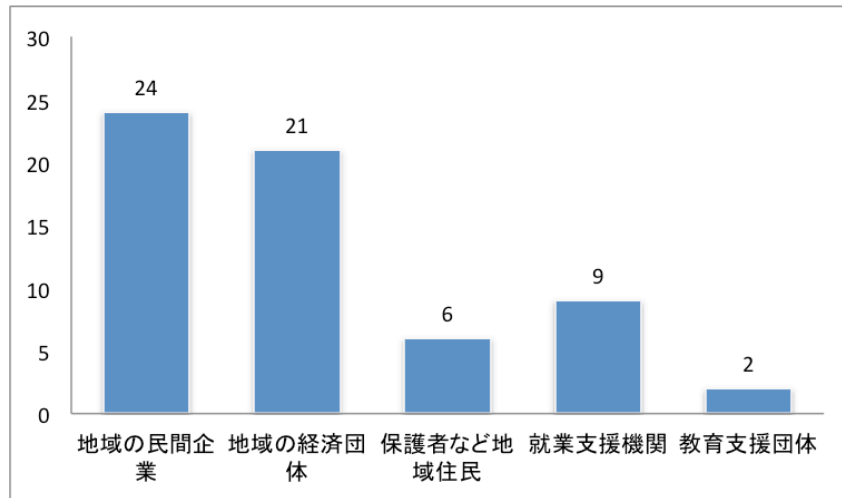


□市立高校を有する市(有効回答数33)

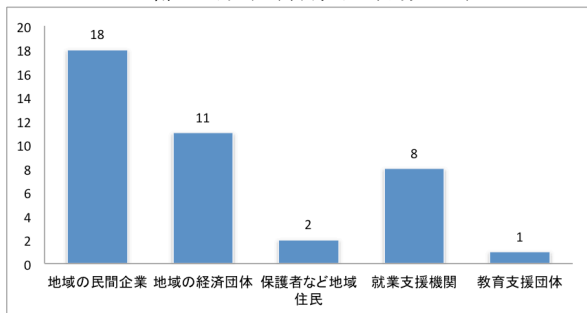


- キャリア教育・職業教育の推進にあたり、今後最も強化したいと思う学校外の機関・団体はどのようなところですか？（質問番号(5)-2）

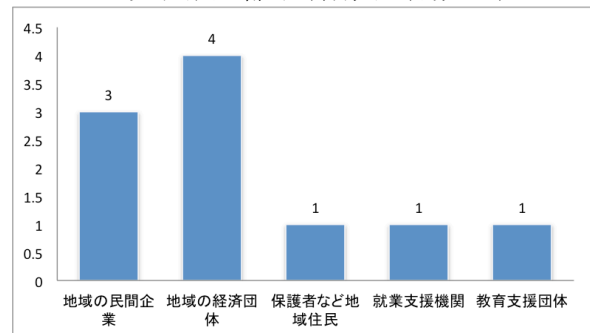
□回答全体集計(有効回答数62)



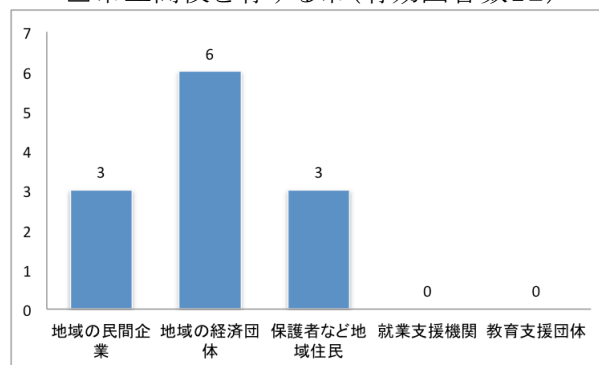
□都道府県(有効回答数40)



□政令指定都市(有効回答数10)



□市立高校を有する市(有効回答数12)



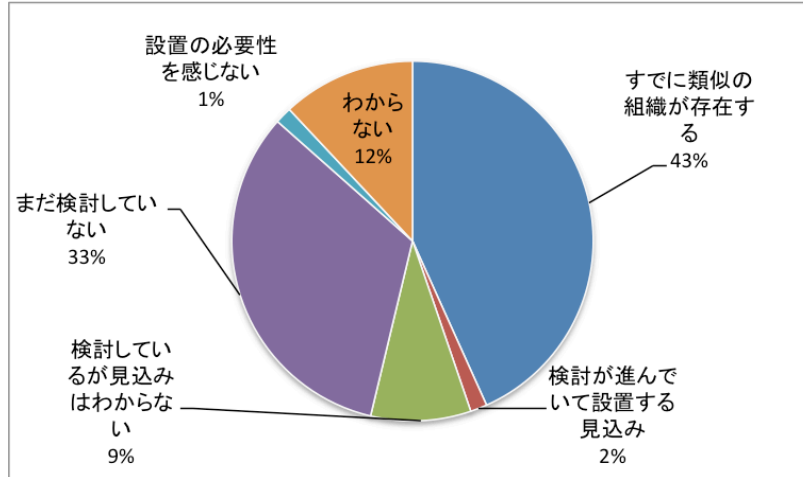
**【考察】**

○地域の民間企業・経済団体に対しては、今後についても期待が非常に大きいことがわかる。

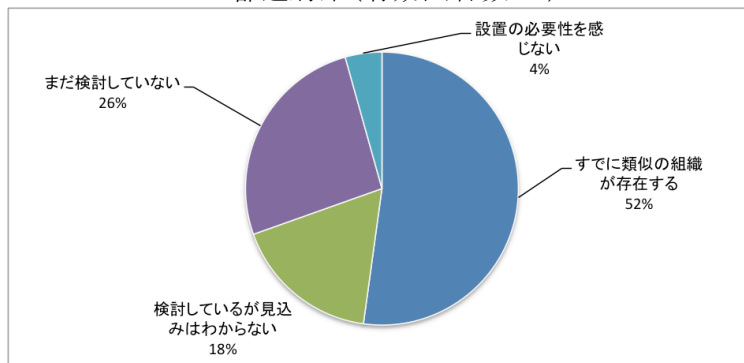
**地域と協働によるキャリア教育・職業教育の推進に関する質問項目**

- 地域キャリア教育支援協議会または推進会議など、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体の設置を検討していますか？（質問番号(6)）

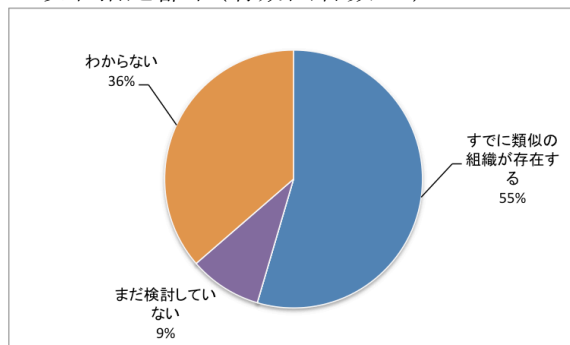
□ 回答全体集計（有効回答数67）



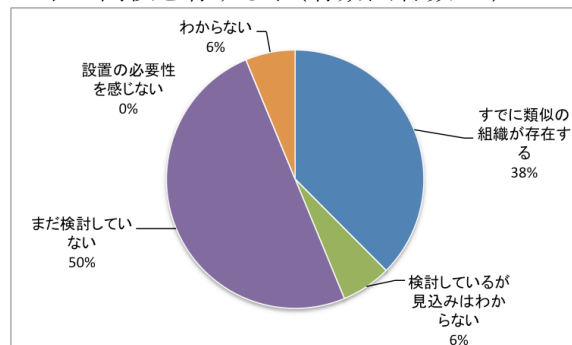
□ 都道府県（有効回答数27）



□ 政令指定都市（有効回答数11）

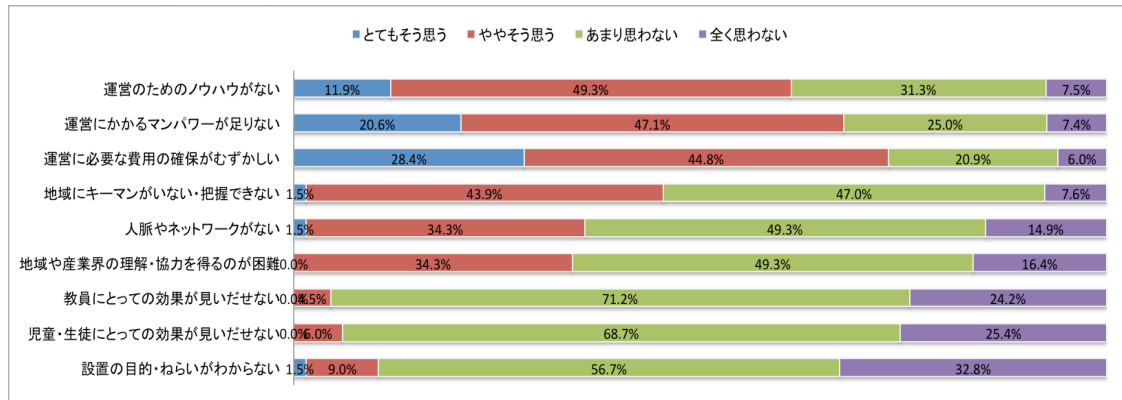


□ 市立高校を有する市（有効回答数16）

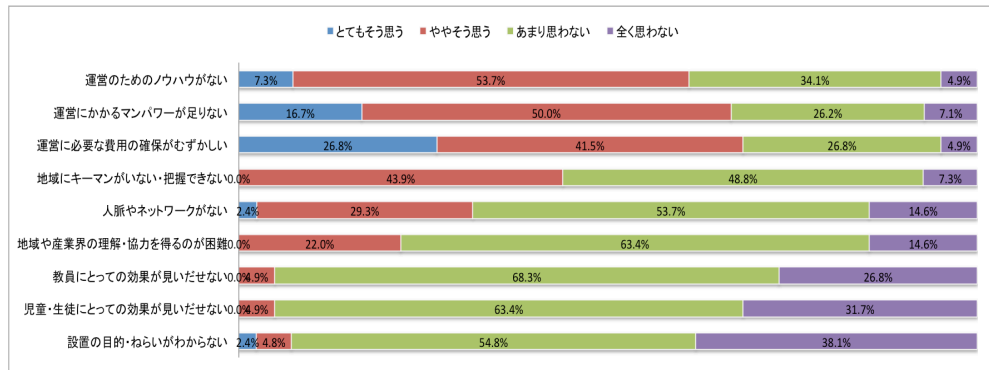


●地域キャリア教育支援協議会または推進会議などの設置にあたって、課題と感じていることはどのようなことですか？（質問番号(7)）

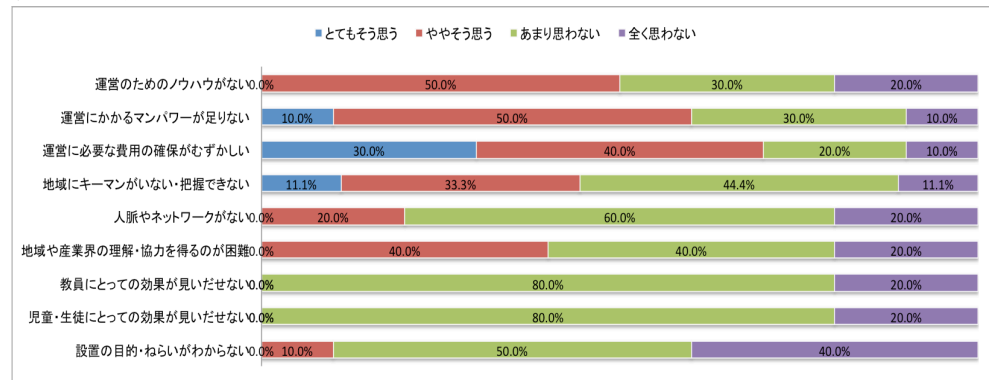
□回答全体集計(有効回答数66)



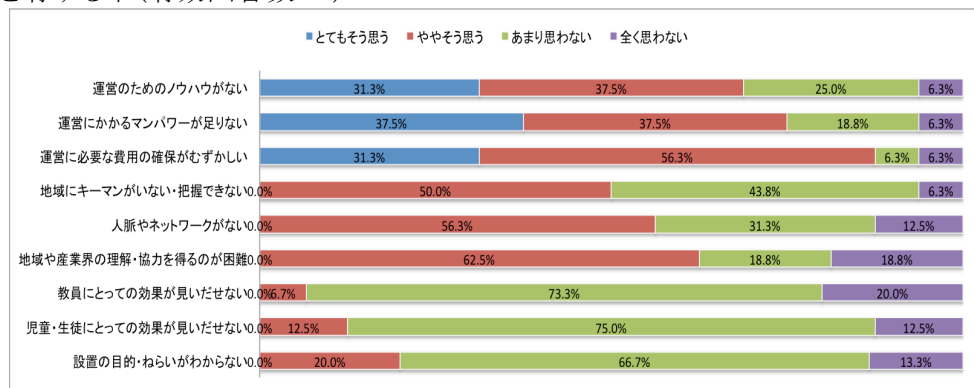
□都道府県(有効回答数41)



□政令指定都市(有効回答数10)

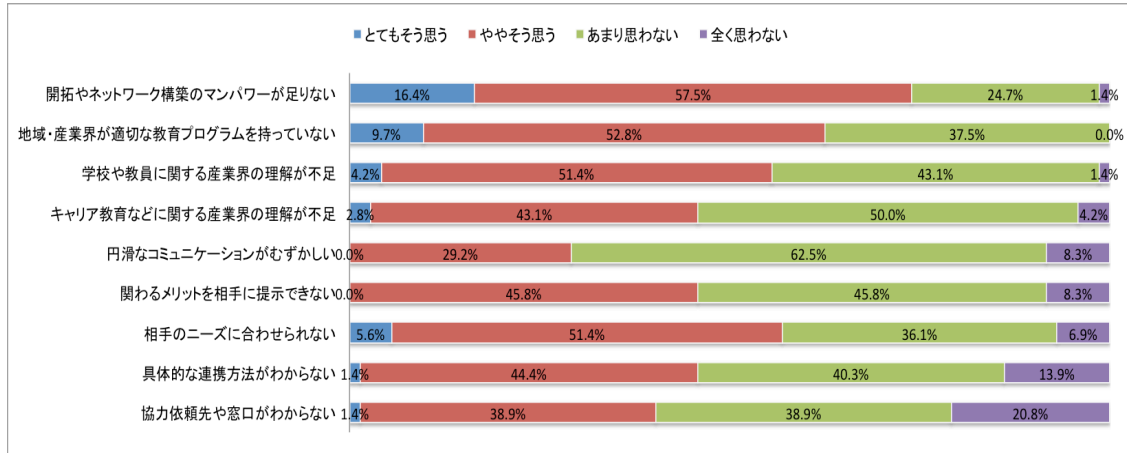


□市立高校を有する市(有効回答数16)

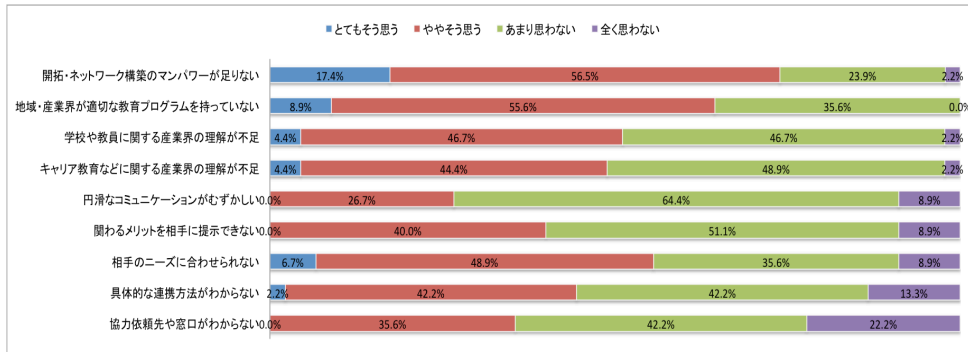


●地域・産業界とのネットワークづくり・協力関係づくりにおいて、課題と感じていることはどのようなことですか？（質問番号(8)）

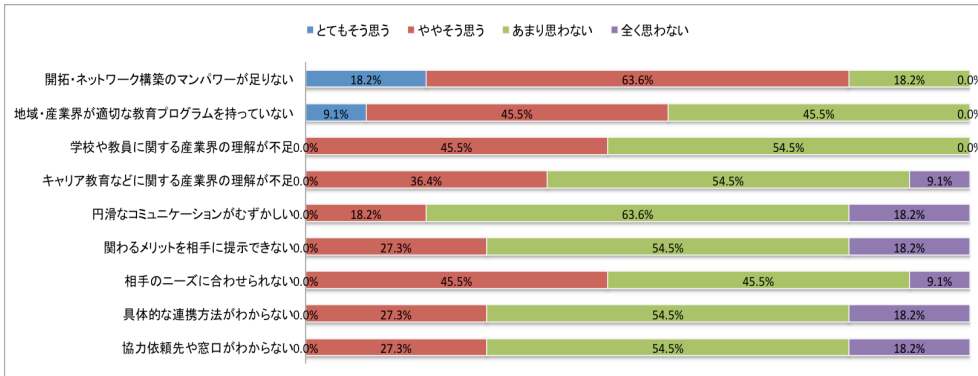
□回答全体集計(有効回答数72)



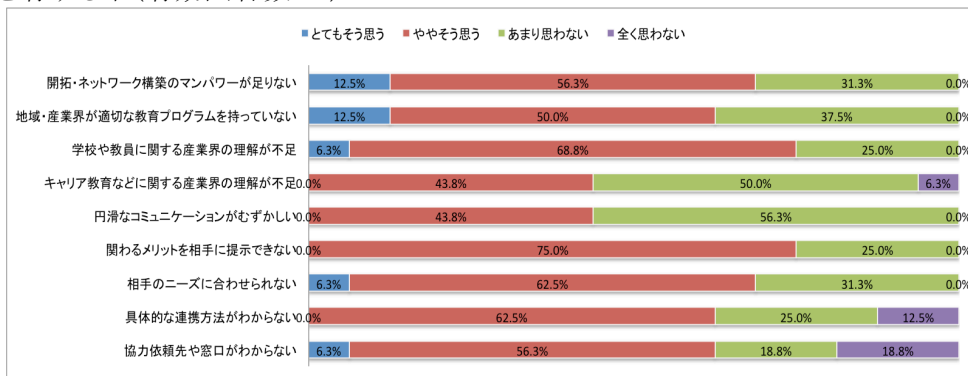
□都道府県(有効回答数45)



□政令指定都市(有効回答数11)

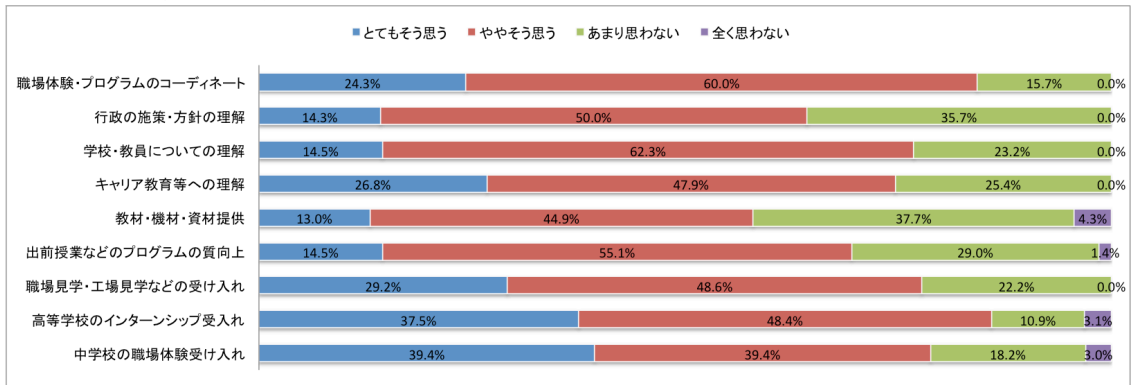


□市立高校を有する市(有効回答数16)

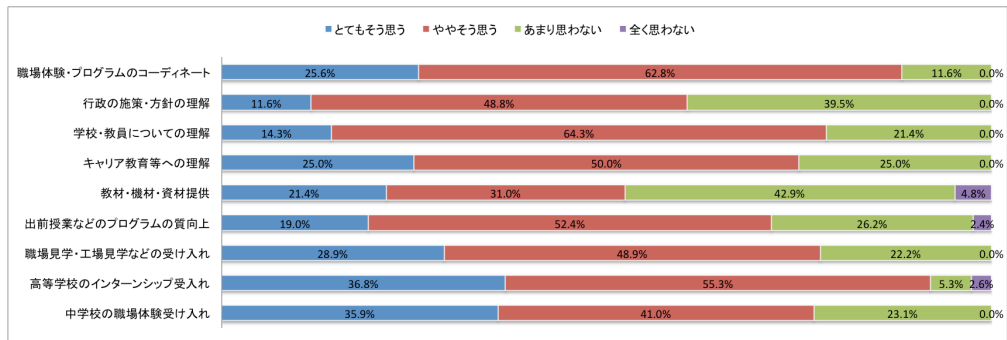


●キャリア教育の推進にあたり、とくに地域・産業界にもっと協力してほしいと思うことはどのようなことですか？(質問番号(9))

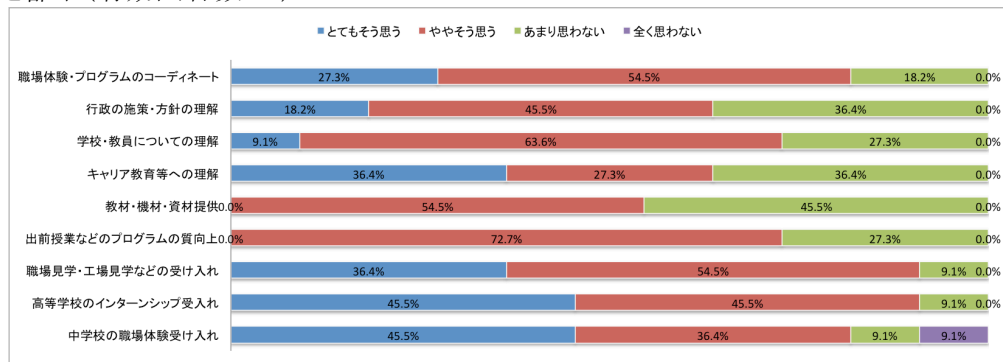
□回答全体集計(有効回答数64)



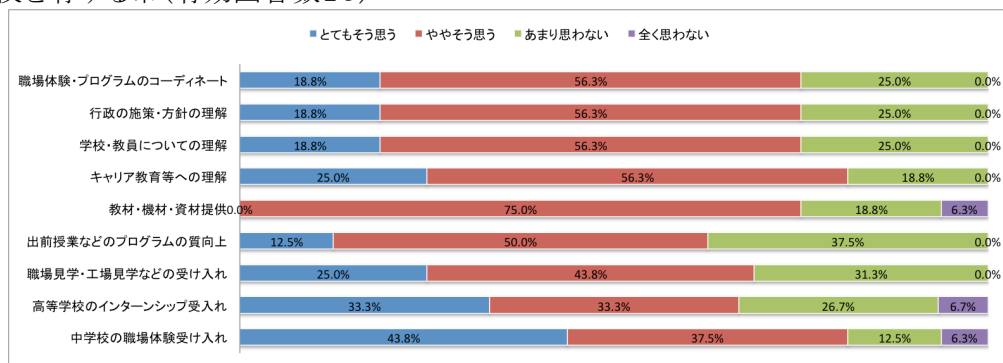
□都道府県(有効回答数39)



□政令指定都市(有効回答数11)



□市立高校を有する市(有効回答数16)



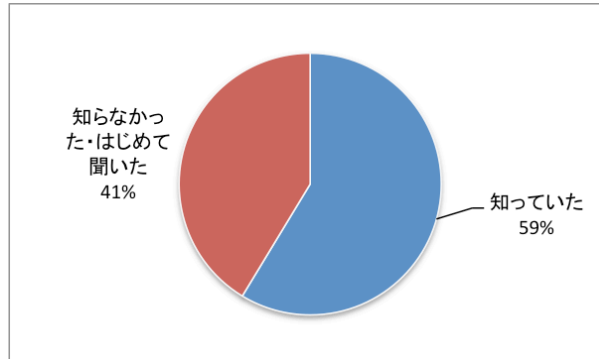
## 【考察】

- 地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体に関して、回答した都道府県の52%は、すでに類似する組織が存在しており、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する体制構築が進みつつあることがわかる。
- 政令指定都市においても、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体に関して5割強が「すでに類似の組織が存在する」と回答しており、将来的には、都道府県単位のみならず、市区町村単位での会議体・団体の必要性が考えられる。
- 地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体の設置の課題に関しては、その目的、児童・生徒・教員にとっての効果については「課題と思わない」という回答が多く、設置による効果に期待感があることがわかる。その一方で、やはり課題となるのは「ノウハウ」「マンパワー」「費用」など、運営面への懸念が大きい。
- 地域・産業界とのネットワーク・協力関係作りに関する課題については、依頼先窓口・連携方法などに課題感を感じない回答も多くあり、すでに関係構築が進みつつあることがわかる。一方で最も課題となるのは、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体の設置と同様、開拓・ネットワーク構築のマンパワー。また、その次に課題としてあがってくるのは、「適切なキャリア教育プログラム」や、「学校・教員に関する理解」、「キャリア教育などに関する理解」。地域・産業界が理解を深めることで、ネットワーク構築・運営の障壁を低くしていくことが必要になると考えられる。
- 地域・産業界に協力してほしいこととしては、職場体験・インターンシップ、特に高等学校のインターンシップの受け入れへのニーズが高いことがわかる。

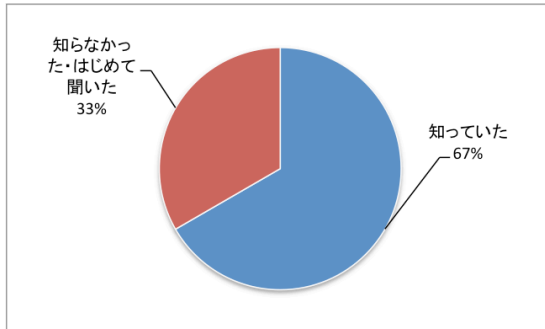
## キャリア教育コーディネーターの認知に関する質問項目

### ●「キャリア教育コーディネーター」についてご存知でしたか？(質問番号(10))

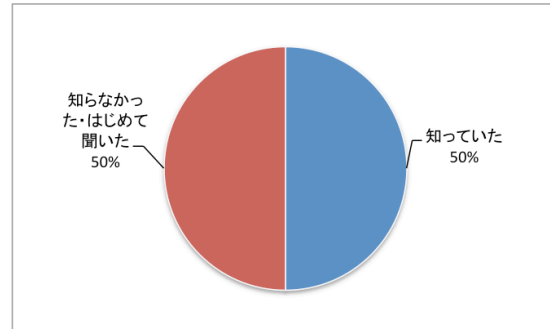
#### □回答全体集計(有効回答数75)



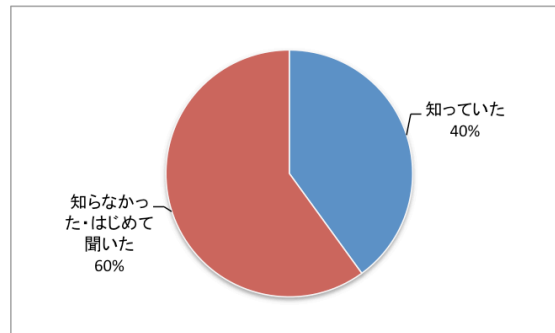
#### □都道府県(有効回答数48)



#### □政令指定都市(有効回答数12)



#### □市立高校を有する市(有効回答数15)



#### 【考察】

○回答の約4割が、「知らなかった・はじめて聞いた」と回答。キャリア教育コーディネーターを含め「コーディネートとは何をすることか」の理解促進を行うことで、多様なセクター間の連携・協働をめざす必要がある。



### (3) クロス集計

ここでは、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体の設置状況別に地域・産業界へのニーズの差異を分析することで、地域・産業界がすべき支援とは何かを明らかにする。

#### 分析の方法

質問番号(6)（「地域キャリア教育支援協議会または推進会議など、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進する会議体・団体の設置を検討しているか」と、質問番号(9)（「キャリア教育の推進にあたり、とくに地域・産業界にもっと協力してほしいと思うこと」）のクロス集計を行う。

なお、質問番号(6)設置状況については、以下のような3分類に統合した。（有効回答数62件）

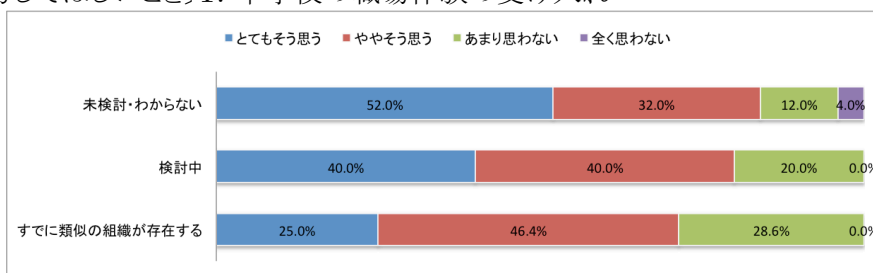
分類		質問番号(6)選択肢	有効回答数	
A	すでに類似組織が存在	1. すでに類似の組織が存在する	28件	
B	検討中	2. 検討が進んでいて設置する見込み	1件	6件
		3. 検討しているが見込みはわからない	5件	
C	未検討・わからない	4. まだ検討していない	20件	28件
		5. 設置の必要性を感じない	1件	
		6. わからない	7件	

※分類B「検討中」層については、有効回答数が6件と少ないため、明確な特徴を捉えることは難しいと判断した。

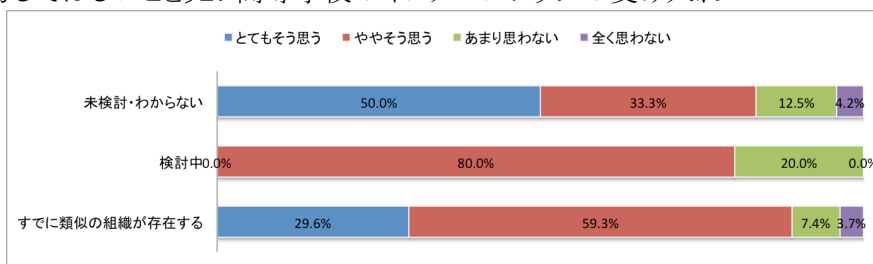
※ここでは、都道府県・政令指定都市・市の区分は問わず、設置状況・段階による差異の分析のみとした。

#### クロス集計結果

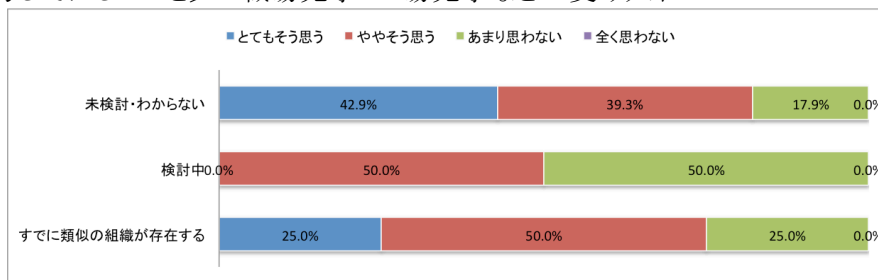
[地域・産業界に協力してほしいこと] 1. 中学校の職場体験の受け入れ



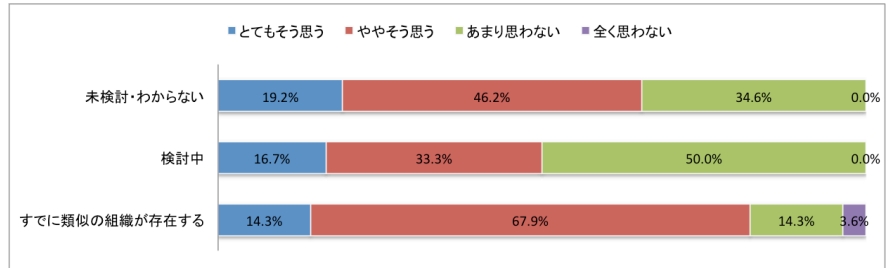
[地域・産業界に協力してほしいこと] 2. 高等学校のインターンシップの受け入れ



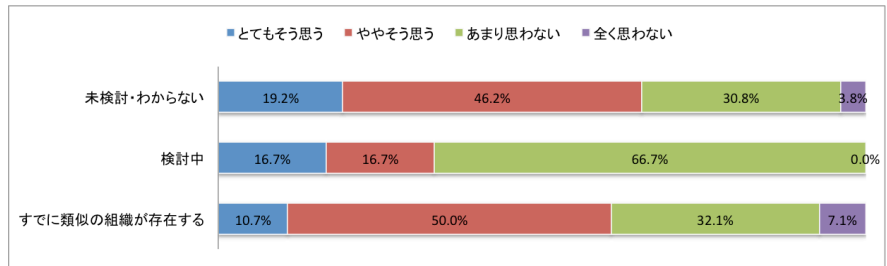
[地域・産業界に協力してほしいこと] 3. 職場見学・工場見学などの受け入れ



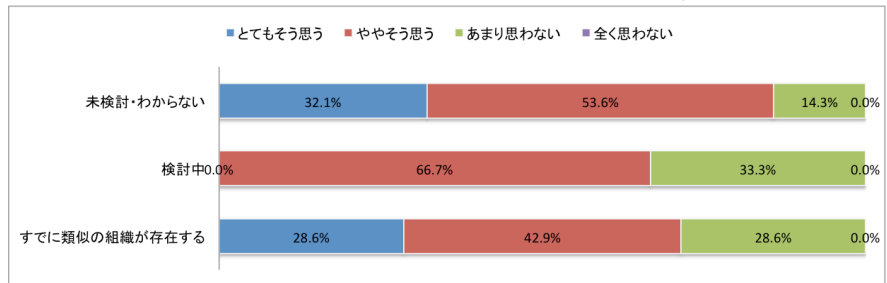
[地域・産業界に協力してほしいこと]4. 出前授業等教育プログラムの質の向上



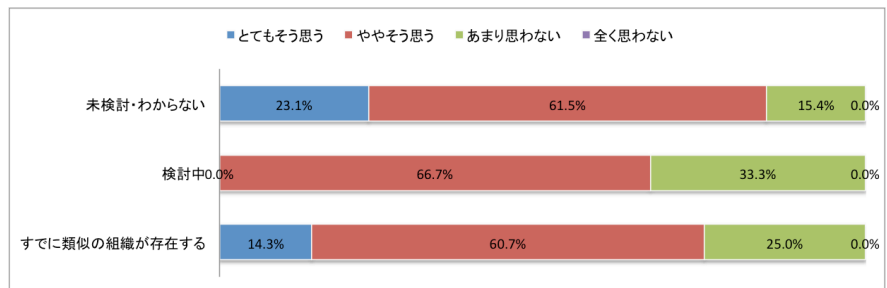
[地域・産業界に協力してほしいこと]5. 教材や機材・資材の提供



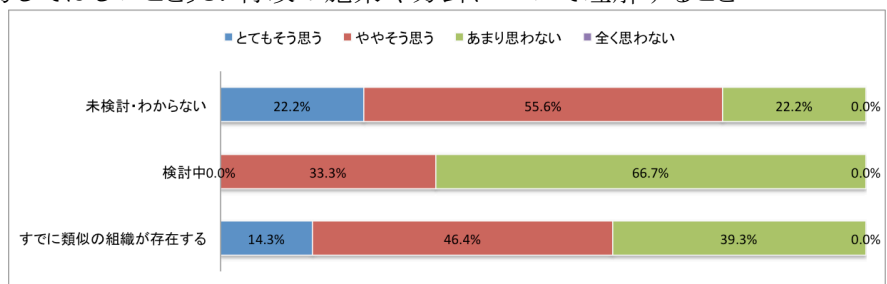
[地域・産業界に協力してほしいこと]6. キャリア教育・職業教育について理解すること



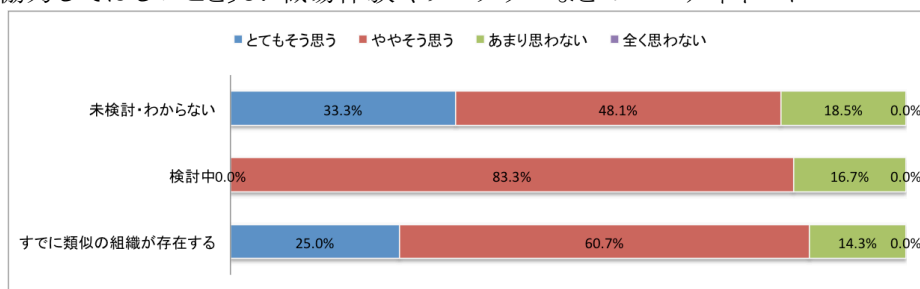
[地域・産業界に協力してほしいこと]7. 学校や教員について理解すること



[地域・産業界に協力してほしいこと]8. 行政の施策や方針について理解すること



[地域・産業界に協力してほしいこと] 9. 職場体験やプログラムなどのコーディネート



【考察】

○「未検討・わからない」層の回答として「とてもそう思う」が最も多かったのが、「中学校の職場体験の受け入れ」。「すでに類似の組織が存在する」層と比較しても差があることがわかる。地域・産業界とのネットワーク構築が進んでいない・これから進めたい地域については、地域・産業界が職場体験を切り口にしながら積極的に関わることで、関係構築が進むと考えられる。

○「すでに類似の組織が存在する」層では、「中学校の職場体験の受け入れ」ニーズ（「とてもそう思う」「まあそう思う」）も依然としてあるものの、同時に「あまりそう思わない」という回答も28.6%を占めており、地域・産業界との良好な関係構築がすでに行われていることがうかがえる。同様に、下記の項目（表参照）についても、「あまり思わない」「全く思わない」という回答が「未検討・わからない」層と比較して多く出ている。推進会議等の会議体・団体の設置が、地域・産業界との相互理解・関係構築を進めるきっかけとなった可能性がある。

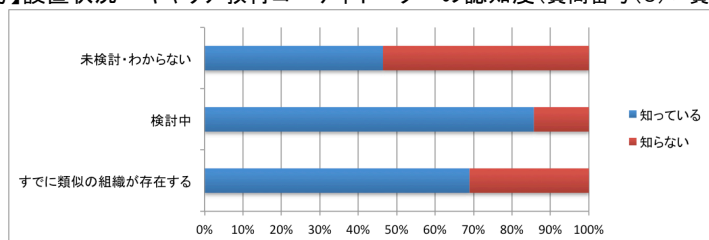
【表】「あまり思わない」+「全く思わない」の割合の比較

地域・産業界にもっと協力してほしいこと	類似の組織が存在	未検討・わからない
6.キャリア教育・職業教育について理解すること	28.6%	14.3%
7.学校や教員について理解すること	25.0%	15.4%
8.行政の施策や方針について理解すること	39.3%	22.2%

○「すでに類似の組織が存在する」層は、「出前授業等教育プログラムの質の向上」について「とてもそう思う」は14.2%のみだが、「ややそう思う」も合計すると、82.2%に達している。このことから、推進会議等の会議体・団体の設置によるネットワーク構築の「その後」の段階として、「教育の質」が課題となってくる可能性があると考えられる。

○「職場体験やプログラムとのコーディネート」ニーズに対しては、いずれの層も「とてもそう思う」「ややそう思う」を合計すると8割を超す。ただし、「キャリア教育コーディネーターの認知度」（質問番号(10)）を見ると、認知度の差が大きくあるため、「コーディネート」に求めるイメージや具体的な内容は異なっている可能性が考えられる。

【参考】設置状況×キャリア教育コーディネーターの認知度（質問番号(6)×質問番号(10)）





**ご所属の部署での取り組みについてお聞きします。**

(3) キャリア教育・職業教育に関する施策を通して「実現したいこと」とはどのようなことですか。次の選択肢について、あてはまるものに○をつけてください。

NO	内容	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	全くあてはまらない
1	将来的にニート・フリーターを増やさないこと	1	2	3	4
2	子どもたちの学力を向上させること	1	2	3	4
3	生き抜く力を持った人材を育てること	1	2	3	4
4	起業家精神を持った人材を育てること	1	2	3	4
5	地域に誇りを持った人材を育てること	1	2	3	4
6	グローバルに活躍できる人材を育てること	1	2	3	4
7	将来、地元で就職する人を増やすこと	1	2	3	4
8	地域と学校の間を強化すること	1	2	3	4
9	地域の企業を活性化させること	1	2	3	4
10	地域産業について児童・生徒に知ってもらうこと	1	2	3	4

※その他、上記以外のものがあればお書きください。

(4) 地域と協働したキャリア教育・職業教育推進のために、どのようなことに取り組まれていますか？

取り組んでいるものすべてに○をしてください。

番号	項目	取り組んでいるものに○
1	独自のテキストや教材を開発し学校へ配布する	
2	方針や施策内容を説明する資料を学校へ配布する	
3	学校内でキャリア教育を推進する担当制度(部門)の設置促進	
4	教員向けのキャリア教育・職業教育に関する勉強会や研究会	
5	地域や産業界に対しての協力要請	
6	地域や産業界向けのキャリア教育・職業教育に関する勉強会	
7	職場体験やインターンシップの受け入れ先の開拓・確保	
8	教員と地域人材・産業界との交流の場の提供	
9	職場体験やインターンシップに関連する部署との連絡会	
10	キャリア教育・職業教育を推進する専門人材(教員以外)の配置	
11	NPO等のコーディネーター団体との連携	

※その他、上記以外のものがあればお書きください。

(5) キャリア教育・職業教育の推進にあたり、協働している学校外の機関・団体はどのようなところで  
 ですか？現在協働しているものに「○」、今後最も強化したいと思うものひとつに◎をしてください。

番号	項目	現在協働しているものに すべてに○	最も強化したいもの ひとつに◎
1	地域の民間企業		
2	地域の経済団体(商工会議所や同友会など)		
3	保護者など地域住民		
4	ハローワーク・ジョブカフェなどの就業支援機関		
5	地域のNPOなど教育支援団体		

※その他、上記以外のものがあればお書きください。

現在協働しているもの	もっと強化したいもの
------------	------------

(6) 地域キャリア教育支援協議会または推進会議など、地域と協働でキャリア教育・職業教育を推進  
 する会議体・団体の設置を検討していますか？あてはまるもの1つに○をしてください。

1. すでに類似の組織が存在する  
 →どのような名称で設置されていますか？ [ ]
2. 検討が進んでいて設置する見込み
3. 検討しているが見込みはわからない
4. まだ検討していない
5. 設置の必要性を感じない
6. わからない

(7) 地域キャリア教育支援協議会または推進会議などの設置にあたって、課題と感じていることは  
 どのようなことですか？次の各項目についてあてはまるものに○をしてください。

番号	項目	とても そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	全く 思わない
1	設置の目的・ねらいがわからない	1	2	3	4
2	児童・生徒にとっての効果が見いだせない	1	2	3	4
3	教員にとっての効果が見いだせない	1	2	3	4
4	地域や産業界の理解・協力を得るのが困難	1	2	3	4
5	人脈やネットワークがない	1	2	3	4
6	地域にキーマンがない・把握できない	1	2	3	4
7	運営に必要な費用の確保がむずかしい	1	2	3	4
8	運営にかかるマンパワーが足りない	1	2	3	4
9	運営のためのノウハウがない	1	2	3	4

※その他、上記以外のものがあればお書きください。

--

(8) 地域・産業界とのネットワークづくり・協力関係づくりにおいて、課題と感じていることはどのようなことですか？ 次の各項目について、あてはまるものに○をしてください。

番号	項目	とても そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	全く 思わない
1	協力依頼先や窓口がわからない	1	2	3	4
2	具体的な連携方法がわからない	1	2	3	4
3	相手のニーズに合わせられない	1	2	3	4
4	関わるメリットを相手に提示できない	1	2	3	4
5	円滑なコミュニケーションがむずかしい	1	2	3	4
6	キャリア教育などに関する産業界の理解が不足している	1	2	3	4
7	学校や教員に関する産業界の理解が不足している	1	2	3	4
8	地域・産業界が適切な教育プログラムを持っていない	1	2	3	4
9	開拓やネットワーク構築のマンパワーが足りない	1	2	3	4

※その他、上記以外のものがあればお書きください。

(9) キャリア教育の推進にあたり、とくに地域・産業界にもっと協力してほしいと思うことはどのようなことですか？ 次の各項目について、あてはまるものに○をしてください。

番号	項目	とても そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	全く 思わない
1	中学校の職場体験の受け入れ	1	2	3	4
2	高等学校のインターンシップの受け入れ	1	2	3	4
3	職場見学・工場見学などの受け入れ	1	2	3	4
4	出前授業等教育プログラムの質の向上	1	2	3	4
5	教材や機材・資材の提供	1	2	3	4
6	キャリア教育・職業教育について理解すること	1	2	3	4
7	学校や教員について理解すること	1	2	3	4
8	行政の施策や方針について理解すること	1	2	3	4
9	職場体験やプログラムなどのコーディネート	1	2	3	4

※その他、上記以外に「もっと協力して欲しい」と感じるものがあればお書きください。

(10) 「キャリア教育コーディネーター」についてご存知でしたか？

1. 知っていた                      2. 知らなかった・はじめて聞いた

以上、ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒にてご返送ください。



経済産業省「キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業」(平成20年度～22年度)から自立化し、継続的なキャリア教育の活動基盤形成をめざして、平成23年(2011年)に設立された一般社団法人(民間団体)です。全国のネットワーク団体と協力しながら、各地域におけるキャリア教育の普及、キャリア教育コーディネーターの資格認定、育成、学校(小学校～高校・大学)におけるキャリア教育の実践に取り組んでいます。2015年7月現在、31都道府県に合計260名の認定キャリア教育コーディネーターがいます。そのほとんどは民間人ですが、学校・教育に関する正しい知識とキャリア教育の実践ノウハウを有し、教員の味方となりながら、価値観の異なるセクター・人をチームに巻き込み、プロジェクトを構築・推進する役割を担っています。

【お問い合わせ】

〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-28-3 1階1号

TEL:03-3392-1988 FAX: 03-5335-7366

★キャリア教育総合情報サイト <http://www.human-edu.jp>★